

第13回(仮称)三田東認定こども園運営方針等検討委員会（会議の概要）

会 議 の 名 称	第13回（仮称）三田東認定こども園運営方針等検討委員会
開 催 の 日 時	令和7年6月26日（木）19時00分～19時40分
開 催 の 場 所	三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園 遊戯室
出 席 した 委 員 会 員 の 氏 名	渡邊会長、小杉副会長、杓谷委員、西上委員、尾山委員、馬場委員、杉本委員、西克宏委員、西るみ委員、森鼻委員、丸山委員（小坂委員、塚本委員、牲川委員は欠席）
出席した庶務職員 の職及び氏名	松本子ども・未来部長、上島子ども・未来部次長、神影幼児教育振興課長、亀島幼児教育振興課副課長、松野幼児教育振興課係長、川崎幼児教育振興課主任、西村幼児教育振興課職員、岩元幼児教育振興課職員
そ の 他 出 席 者	0人
傍 聴 人 の 人 数	2人
議 題	1 協議・報告事項 (1) ありまふじ幼稚園の状況について（報告） (2) ありまふじ幼稚園オープニングセレモニーについて（報告） (3) その他 ・市立幼稚園区内就学前施設在籍状況について
会 議 の 概 要 （ 結 論 ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ありまふじ幼稚園の学級編成や校区别園児数、通園バスの運行及び子育て支援推進事業等について報告した。 ・ありまふじ幼稚園オープニングセレモニーの内容やその様子について報告した。 ・ありまふじ幼稚園の情報発信について提案があり、今後ホームページでの発信や地域の方と共に進めていくこと等についてお伝えした。
公開・非公開の区分	公開
使 用 した 資 料	ありまふじ幼稚園の状況について、ありまふじ幼稚園オープニングセレモニーについて、令和7年度三田市立幼稚園区内就学前施設在籍状況（R7年4月現在）
連 絡 先	子ども・未来部 幼児教育振興課 電話 (079) 559 - 5232

1 開会

- ・松本子ども・未来部長あいさつ

事務局

本日の委員会につきまして、委員の皆さまの過半数以上のご出席をいただいておりますので、会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。

また、会議は公開となります。現時点での傍聴者は2名です。

なお、本日の予定としまして、1時間程度の会議時間を予定としております。委員の皆さまには、円滑な議事進行にご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

続きまして、次第の2点目、議事に移らせていただきます。ここからは、委員会の進行を渡邊会長にお願いしたいと思います。渡邊会長、よろしくお願いいたします。

会長

皆さま、こんばんは。

お忙しいところ、ありがとうございます。今回の検討委員会が最後とお伺いしております。ありまふじ幼稚園が4月に開園したということで、本日は報告事項が色々とおあるようですので、よろしくお願いいたします。

それでは、協議・報告事項の1点目、ありまふじ幼稚園の状況について事務局より報告をお願いいたします。

2 協議・報告事項

- (1) ありまふじ幼稚園の状況について
事務局より 2/5 ページにて説明

事務局

ありまふじ幼稚園長より補足がありましたら、お願いいたします。

委員

ありまふじ幼稚園は令和7年4月1日に開園いたしまして、2号認定のお子さんは4月1日から通われています。4月14日に入園式をしまして、1号認定のお子さんも加わって、29名毎日にぎやかに過ごしているところです。4月から様々に環境が変わっていくなか、子どもたちは本当に一生懸命に頑張っていたと思います。4・5月は楽しみながらも頑張ってきていましたが、6月に入り少し疲れが出始めたのが見受けられます。疲れているなか、子どもたちなりに色々発信してくれています。ちょっとしんどい、ちょっと寂しくなったなど、それはそれで大事なことと受け止めています。頑張りすぎなくていいんだよと、幼稚園は楽しいところだと感じられるように保護者の方も交えて一緒に考えていっているところです。

まずは幼稚園の中で、子どもたちが安心して過ごせる場を作って、幼稚園に毎日楽しく通いたいという気持ちを持ってほしいとみんなで話し合っているところです。

未就園児親子交流広場「さくらんぼ」は4回開催しました。初回から5組の親子が楽しく遊んで、親同士がいろんな話をされていました。少しずつ顔見知りになってきて、4回目になると一緒にお部屋に入って遊んでいる姿が見られました。一番多い時で7組の親子が来られました。志手原や高平地域の方や、今度引っ越してこられる予定の方など、いろんな地域から参加して下さって

いることを嬉しく思っています。

アウトリーチ型交流広場につきましても、QRコードで申し込みをいただいています。開催はこれからで、初回は7月10日で旧母子幼稚園へ行く予定です。そちらについても、4～5組ほどの申し込みがあります。園児も参加して、楽しく過ごせたらと思っています。いろんな地域に出かけて行ってと考えているところですが、まずは幼稚園の中で土台をしっかり作って、安心・安定して過ごせることを第一に考えているところです。それぞれが安心・安定して過ごせるようになったところで、各地域に行ってどのような交流をするのがよいのか各地域の方、小学校を含めて話し合っ進めていきたいと考えています。その際には、ご相談させていただくことがあると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。

会長 　　ただいま説明にありました内容につきまして、ご意見、ご質問等がございましたら挙手のうえ、お名前を名乗っていただきましてご発言をお願いいたします。

会長 　　特にご意見はないようですね。

これからも先生方は大変かと思いますが、益々ご活躍いただいてより良き園、地域に親しまれる園を目指して頑張っていたいただきたいと思います。ありがとうございます。

続きまして協議・報告事項の2点目、ありまふじ幼稚園オープニングセレモニーについて事務局より説明をお願いいたします。

(2) ありまふじ幼稚園オープニングセレモニーについて
事務局より3/5ページにて説明

会長 　　ただいま、説明がありました内容につきましてご意見、ご質問等がありましたら挙手の上、ご発言をお願いいたします。

会長 　　特にご意見、ご質問等がないようですので、次に進めさせていただきます。

会長 　　続きまして、協議・報告事項の3点目、その他について事務局より説明をお願いいたします。

(3) その他
事務局より4～5/5ページにて説明

会長 　　それでは、その他に委員の皆さまからご意見、ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

委員 　　今まで、志手原・小野・母子・高平の各園は園だよりを出していたと思いますが、ありまふじ幼稚園として閉園した幼稚園の地域の皆さんに園だよりを配布されるのか聞かせていただきたい。

委員 　　現在はまだ配布を考えていません。まず園の中で、保護者や子どもたちに色々と伝えていくことをメインに頑張っているところです。もう少し落ち着きましたら、どんな形で発信していけばよいのかを話し合っ進めていけたらと思っています。

委員 地域の方々は、ありまふじ幼稚園になったということは分かっておられますが、今現状どうなのかを知ってもらえる意味でも年に1回でもいいので、何か配布をしてもらえれば地域の方々もまたお孫さんとかを連れて行こうかとなってくださると思いますので、また考えてもらえればと思います。

事務局 各地域に幼稚園があったときには、園だよりで地域の方が幼稚園のことをご承知いただく状況にあったと思います。4園を統合してありまふじ幼稚園になりましたが、ありまふじ幼稚園が各地域の幼稚園とさせていただくためにもご提案ありましたように、園だよりをご提供しないといけないと思います。

例えば、地域の回覧という形になるのか、提供の仕方については色々あるかと思いますが、少なくとも各地域の幼稚園ということをご提供してもらえるような情報提供をしっかりと検討していきたいと思っています。

会長 ありがとうございます。
それでは、その他にご意見、ご質問等はございませんか。

委員 資料の4～5ページの就学前施設在籍状況の表の見方ですが、園区内人口とその上の合計はどのような関係になるのですか。

事務局 まず1・2・3号とありますが、3号は0～2歳児までの保育が必要と認定されたお子さんになります。1号はいわゆる幼稚園に通っておられるお子さんで、2号は3歳以上の保育が必要と認定されたお子さんのことになります。それをそれぞれの内訳にしていまして、園区内人口とはその年齢のお子さんが園区に何人いらっしゃるかということになります。

広野地区で申しますと、0歳児の園区内人口は19人でそのうち3人が保育所に通っておられて、残りの16人は就学前施設に通っておられないということになります。年齢が上がるにつれて就学前施設に通っていらっしゃるお子さんが増えていきます。

広野地区の5歳児でみますと、1号は9人、2号は15人で合わせまして24人となります。園区内人口が24人ですので、全員が就学前施設に通っておられることとなります。就学前施設は諸々ありますが、年齢が上がるにつれてほぼ就学前施設に通っておられるということになります。

広野地区の4・5歳児は園区内人口と就学前施設に通っている人数は一致していますが、3歳児では1号は5人、2号は20人で25人が就学前施設に通っていて、園区内人口は26人ですので、1人はまだ就学前施設に通っておられないということが読み取れる表となっています。

会長 それでは、その他にご意見、ご質問等はございませんか。

委員 先ほどご意見にありました、地域におけるありまふじ幼稚園の情報発信についてですが、高平地区では郷づくり協議会がありまして、年4回「郷づくり通信」という広報誌を出しています。私が担当で作っていますので、今回のありまふじ幼稚園の開園セレモニーについて掲載させていただきました。

高平の方に、ありまふじ幼稚園の様子を伝えたいということと、黄色の園バスが走っていますので気に留めていただけたらということで作成しました。その際には、幼稚園に記事や写真の使用許可をいただいて掲載しました。私は、開園セレモニーに参加したので記事を書くことができましたが、小野で広報委

員をされている方が開園セレモニーの情報を載せたいけれども、その方は開園セレモニーに参加されていなかったのが様子を聞かれたのですが、園に直接聞いていただくように伝えました。

今後、地域の発信するもので何かしら形になるのであれば、例えば、写真は使っていないものをご用意してもらえたら使わせていただきますし、幼稚園から出すもの以外に地域の媒体を使えるのであれば教えてもらえたら、ぜひ利用させていただきたいというのがありますので、そこが地域との連携になればいいなと思いました。

委員 いろんなところから発信して、ありまふじ幼稚園というものを皆さんと一緒に考えていけたらと思います。小野の広報の方も来てくださいますし、開園セレモニーの様子や写真も提供させていただいて、記事にしてくださっています。いろんな方法を考えながら発信していけたらと思います。

会長 ありがとうございます。
それでは、その他にご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員 快適な環境が整っているので、広報に載せたらと思います。子どもが減っていますが、園区内人口の数字を見ますと結構いますよね。

高平は、去年まで幼稚園と小学校と一緒に毎月出していましたが、今年からは小学校も大変なので、ホームページは毎月載せていますが、ホームページを見る人がなかなかなくて紙を用意してほしいということで、年3回学期ごとに小学校の情報を出すように小学校と連携してやっています。

毎月のホームページは大変だと思いますが、園の先生方も落ち着いてきましたら、学期ごとに広報とか情報があったらいいかなと思います。

これだけの施設だったら、50名くらい園児さんがおられたらいいなと園長と話していました。今の3歳児さんは17人で、見学などもされていると思いますが、環境も含めてお知らせできたらいいなと思います。楽しみですね。

市之瀬地区では2人の園児さんが園バスに乗っているのを見ます。嬉しいなと思います。ありがとうございました。

事務局 園区内人口をご覧いただきましたが、今年の3歳児さんは高平から9人、全部で17人、4・5歳児さんは人数は少ないですが、3歳児さんはありまふじ幼稚園をお選びいただいていますので1学年17人くらいで3学年揃いますと50~60人くらいの規模の園になりますので、先ほどおっしゃっていただいたように情報発信しながら、せっかく創り上げてきた園ですのでたくさんのお子さんに通っていただけるように、今回3歳児さんが17人も来ていただいたことは本当にありがたいことですので、引き続きしっかり取り組んでいきたいと思っています。

委員 高平地域では広報さんがいますので、広まってきていますので多くの方に知ってもらおうのがいいかなと思います。

会長 ありがとうございます。
それでは本日の議事は全て終了いたしました。委員の皆さま、ありがとうございました。事務局へマイクをお返しいたします。よろしくをお願いいたします。

事務局 渡邊会長、ありがとうございました。

委員の皆さまも、円滑な会議運営にご協力いただき、ありがとうございました。本日の会議録につきましては、速やかに調整させていただき、委員の皆さまに内容確認のご依頼をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、本検討委員会は本日が最後の開催となります。これまで、認定こども園ありまふじ幼稚園の開園に向けて、様々なご助言とご意見をいただいた委員の皆さまには改めて厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

今後、このありまふじ幼稚園が地域の皆さまから親しまれる幼稚園として発展していけるよう職員全員で努力してまいりますので、今後ともどうぞご支援をよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、(仮称)三田東認定こども園運営方針等検討委員会を終了いたします。本日は、誠にありがとうございました。